

# FRAGRANCE JOURNAL

Research & Development for Cosmetics, Toiletries & Allied Industries

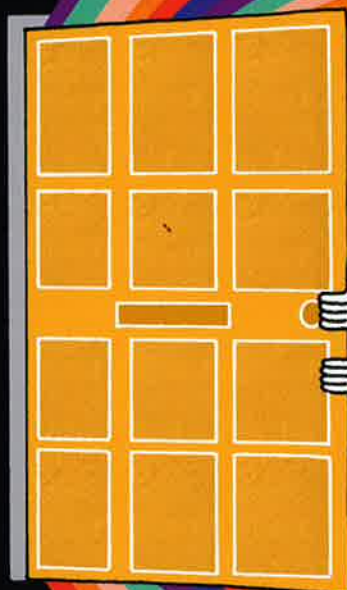
2015  
**3**  
March

特集

## 化粧品の新原料、原料の新機能 (1)

連載

中国市場に挑む／未来の美肌  
品質保証大戦略／化粧品合成高分子



液状界面活性剤とOD system

サンスクリーン向けポリウレタン皮膚剤

角層細胞間脂質類似液晶形成乳化剤

酸化チタン、酸化亜鉛水系分散体

リポペプチド-サーファクチン

西洋カラマツ由来多糖類

新規ビタミンC誘導体

うろこコラーゲン

ペースト状洗顔料

有機ハイビスカスエキス

人工オパールコロイド結晶

海洋性コレステロールエステル

カチオン性ポリマーの新規組み合わせ

ヤマブドウ細胞培養由来レスベラトロール

非イオン性活性剤による泡質改善

## 株式会社 秋田屋本店

未来志向の循環型社会を実現する  
懐かしくも新しい養蜂業を目指す



**秋田屋本店**  
AKITAYA HONTEN since 1804

〒500-8471 岐阜県岐阜市加納富士町1-1

TEL 058-272-1221

ミツバチの力を、人の力へ。養蜂業を通して、食と健康をサポート。産官学の研究を推進し、蜂製品の効能を科学的に究明する

岐阜に秋田あり？ 両者をつなぐのはミツバチである。岐阜は近代養蜂業の発祥地、ミツバチの巣箱の適材は秋田杉、文化元年（1804）の創業時は秋田杉を扱う材木商だったので、この屋号が付いている。巣箱作りを契機に「養蜂業問屋」に商売替えをしたのが、明治20年（1887）。以来120年以上に渡り、養蜂業の普及に努めてきた。ミツバチの生態を研究し、昭和38年には医薬品としての生ローヤルゼリーの製造承認を国内で初めて取得。医薬品部門として分社化した「日本養蜂」では時代に先駆け、産学共同研究を推し進め、製品開発に役立ててきた。昨年は岐阜大学との共同研究チームが、ローヤルゼリーに含まれるコレステロール値を下げるタンパク質を突き止めた。

医薬品向けを中心とした蜂産物の原料販売の他、扱いづらくはちみつのはちみつから派生した、ストロー付きパウチな

どの包装容器のOEM、食用はちみつや蜂産品を用いた健康食品、スキンケア化粧品を揃えた自社ブランド「AKI PURE」を展開する。ミツバチが作るのはちみつ、ローヤルゼリー、プロポリスは人を健康にするが、ミツバチ自体は繊細で環境の変化を受けやすい。だから建物がコンクリートの時代になっても、ミツバチの家は昔のまま杉造り。そんな弱いミツバチを大切に管理し、丈夫に育てていくのも老舗のワザの1つである。繁殖力が強く、安心・安全な「秋田屋系優良種」は、全国の養蜂家に重宝されている。

世の中の動きを読みとり、たくましく変化してきた点はミツバチと違うが、ミツバチからの贈りものに感謝し、彼らの勤労と友愛に学ぶ姿勢は、今も変わらず。「ミツバチの力」は健康をサポートするだけではない。養蜂業に注ぐ、あふれんばかりの情熱も与えてくれた。（文／萩原英彦）